

(別紙4(2))

事業所名 グループホームすずらん

目標達成計画

作成日: 平成25年03月04日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	(災害対策) 災害発生に伴う実践的な訓練として消火、非難訓練誘導のほか、利用者の急変、事故発生に即応できるような応急手当、救急救命法やAED等の訓練をすることが期待されます。	介護職員の全員が救急救命の講習を受講する。	①野田市消防署の25年度の救急救命の訓練計画を把握する(第一四半期) ②訓練計画に合わせた受講者の決定と受講(第二四半期～第四四半期)	12ヶ月
2	17	(入浴を楽しむことができる支援) 現在は、介助イス、手すり等を利用して入浴介助をしていますが、入浴に支障のある方やスタッフの介助を容易にするために、より充実した補助器具、設備等が整備されることを期待します。	①改善内容と必要経費の算出 ②会社として方向性の確認	①現状における問題点の整理(第一四半期) ②改善案(複数)の検討(第二四半期) ③必要経費の算出(第三四半期)	9ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。